

発行日：2003年8月1日（ほぼ月刊）
発行：中野区区長室基本構想担当
〒164-8501東京都中野区中野4-8-1
電話03-3228-5572

☆メールマガジンや基本構想改定に関するご意見・ご連絡は下記アドレスへ
kihonkoso@city.tokyo-nakano.lg.jp
☆メールマガジンのバックナンバーをご覧になりたい方はこちらへ
<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/kikaku/kousou/magagine.html>
☆現在の中野区基本構想（昭和56年制定）をご覧になりたい方はこちらへ
<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/kikaku/kg028.html>

■もくじ

- ◇ 第1回基本構想シンポジウムが開催されました
 - ◇ 【ひとこと解説】「中野区の少子高齢化」について
 - ◇ 最新情報コーナー
 - ◇ 傍聴案内
 - ◇ 編集後記
-

■第1回基本構想シンポジウムが開催されました

去る7月5日、「新しい基本構想に望むもの」をテーマに第1回基本構想シンポジウムが開催されました。

会場やパネラーの方々の都合上、土曜日の夜7時からの開催になりましたが、72名という多くの区民の皆さんがお集まりになりました。

本号では、その内容をお知らせします。

また、シンポジウムに参加していただいたワークショップのメンバーの方たちから簡単なアンケートという形で感想を伺いましたので、あわせて紹介します。

1. 基調講演

「今後10年を見据えた、自治体と市民のパートナーシップ」

講師 宮沢尚史（三菱総合研究所 地域政策研究センター研究員）

- ①中野区の現状について
- ②将来展望
- ③他の自治体（埼玉県志木市）の例

2. パネルディスカッション

パネラー 司会 武藤博己（法政大学教授、基本構想審議会会長）
橋本泰子（大正大学教授 基本構想審議会副会長）
宮沢尚史（基調報告者講師）
田中大輔（中野区長）

テーマ

- 中野区が今後、作っていく基本構想についてどう考えていくか
- 基本構想にどんなことを盛り込むべきか
- ぜひ話しておきたいということ

○区民の皆さんからの意見

☆基本構想シンポジウムの概要（要約版）をご覧になりたい方はこちらへ
<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/kikaku/kousou/sinpojiumu.pdf>

「この情報は、PDFファイル形式により提供しています。

ご覧になるためには、アクロバットリーダー（Acrobat Reader：Windows版、Macintosh版）が必要です。無料配布されているソフトですので、お持ちでない方は、お手数ですが、下記のサイトで入手されるか、パソコン雑誌のCD-ROM等からインストールしてください。（約6MB）」

<http://www.adobe.co.jp/product/acrobat/readstep.html>

●アンケートから・・・

◎基調講演の内容はいかがでしたか

- ・的確でわかり易く、納得のいく内容だった。
- ・非常によく整理されていた。
- ・中野区を他区から見た内容が参考になった。
- ・最低賃金の話などについての討論の時間がなくなって残念だった。
- ・志木市の事例が面白かった。
- ・もう一步踏み込んだ提案がほしかった。
- ・土地開発公社持ちの負担のことを念頭に置いていない。

◎パネルディスカッションの進行やパネリストの意見発表はいかかでしたか

- ・それぞれの分野からの話で、参考になった。
- ・基本構想の将来像が見えてきて良かった。
- ・パネリストの意見は納得のいかない事やわかりにくい点もあった。
- ・時間が短かった。
- ・区長の話が長すぎる。
- ・現場を知らないのではないかと思える点があった。
- ・議論がばらけた印象があった。ポイントを絞った議論が必要だった。

◎シンポジウム全体を通じて、あなたが一番感じたことは何でしたか

- ・区長の思いがかなり区民に伝わった点。
- ・もっと区長の考えを聞きたかった。
- ・定住者のみへの目配りという方向の議論には疑問を感じた。
- ・指標にこだわりすぎ。
- ・何かを一緒に作り上げていくという手法に、区民も区も慣れていない気がする。
どうせ通じないという欲求不満や何度も裏切られてきたという区民の思いが感じられた。

◎今後のワークショップでの基本構想検討に、参考になると感じたことはありましたか

- ・中野区の人口について参考になった。
- ・参加者の意見が参考になった。
- ・志木市の例

以上回収したアンケートからいくつかの意見をご紹介します。

先日開かれたワークショップ調整会議では、次回のシンポジウムをワークショップの検討状況を発表する場と位置付けて、区民のみなさんからの意見等を集約し、最終提案の策定に向けて反映させていきたい旨の話合いがされました。開催時期は12月頃を予定しています。

■【ひとこと解説】「中野区の少子高齢化」について

現在進めている基本構想の改定にあたっては、策定の方針にもあるように、現基本構想策定時には想定していなかった社会環境や区政環境などの著しい変化に的確に対応していかなければなりません。今回は、その著しく変化した社会環境のひとつである「中野区の少子高齢化」の現状と今後の予測について、簡単に解説します。

2003年7月現在、中野区の住民基本台帳人口は298,097人で、1970年代の38万人をピークに年々減少を続け、1994年に30万人台を割り込みましたが、近年は、29万4千人台での横ばい状態から29万8千人台へと、微増傾向がみられています。

今後の人口予測としては、2007年頃まで微増傾向を維持し、29万9千人を超えるものの、その後は再び微減傾向に転じるものと見込まれています。

その中で、高齢者に目を向けると、乳幼児期（0～5歳）から壮年期（40～64歳）までの人口は減少する一方、高齢者人口（65歳以上の人口）は現在の54,387人、構成比18.2%から10年後には62,520人、20.1%となり、8,133人（増加率15%）の増加が予測されています。一方、年少人口（14歳未満の人口）は26,958人で、構成比は9.0%にしか達していません。（2003年7月1日現在。住民基本台帳人口）

また、中野区の出生率は6.4（人口千人比）で、近年ほぼ同じ水準で推移していますが、20年前の約6割の水準まで低下しています。

合計特殊出生率は1985年から低下をはじめ、2001年には中野区0.77、東京都1.02、全国1.33と、現在の人口を維持していくのに必要とされる水準2.08を大幅に下回っており、23区中でも19位（東京都衛生年報 平成14年度版）と低くなっています。これは、全国と比べても他区と比べても、中野区の少子化が著しいことをあらわしています。

また、年間出生数は、2002年の1,929人が2012年に1,864人になり、減傾向は変わらない予測です。（注：今後の予測は、中野区の人口推計に基いています）

国では、少子化に対処する基本理念をうたった「少子化社会対策基本法」、具体策を盛った「次世代育成支援対策推進法」という、少子化に待ったをかける法律が成立しました。なかでも「次世代育成支援対策推進法」では、国や自治体のとるべき施策に加え、働き方の見直しや仕事と子育ての両立支援などの対策を盛り込み、企業が果たすべき役割にも踏み込んでいます。

■最新情報コーナー

☆区民ワークショップの活動内容

7月23日までの第1分野から第4分野の活動内容です。

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/kikaku/kousou/workshop.html>

「この情報は、PDFファイル形式により提供しています。

ご覧になるためには、アクロバットリーダー（Acrobat Reader：Windows版、Macintosh版）が必要です。

無料配布されているソフトですので、お持ちでない方は、お手数ですが、下記のサイトで入手されるか、パソコン雑誌のCD-ROM等からインストールしてください。（約6MB）」

<http://www.adobe.co.jp/product/acrobat/readstep.html>

■傍聴案内（どなたでも傍聴ができます）

☆8月の基本構想審議会

8月22日（金）午後7時から9時まで、勤労福祉会館（中野駅南口から徒歩5分）で。「職員プロジェクトチーム提案他」について審議を行う予定です。

恐縮ですが、お車でのご来場はご遠慮ください。

また、8月30日（土）午後1時から5時にも、区役所9階会議室で開催を予定しています。

内容は、未定です。

☆8月の区民ワークショップ

(1) 第1分野「持続可能な活力あるまちづくり」

8月2日（土）午前10時から正午まで、区役所・9階 第11、12会議室で。

8月19日（火）午後7時から9時まで、区役所・9階 第11、12会議室で。

(2) 第2分野「自立してともに成長する人づくり」

8月12日（火）午後7時から9時まで、区役所・9階 第11、12会議室で。

8月23日（土）午前10時から正午まで、区役所・9階 第11、12会議室で。

(3) 第3分野「支えあい安心して暮らせるまち」

8月9日（土）午前10時から正午まで、区役所・7階 第3会議室で。

8月25日（月）午後7時から9時まで、区役所・7階 第3会議室で。

(4) 第4分野「新しい自治のあり方」

8月5日（火）午後7時から9時まで、区役所・9階 第11、12会議室で。

8月16日（土）午前10時から正午まで、区役所・9階 第11、12会議室で。

8月26日（火）午後6時から9時45分まで、区役所・9階 第11、12会議室で。

(5) リーダー・サブリーダーによる調整会議

8月28日（木）午後7時から9時まで、区役所・7階 第3会議室で。

■編集後記

例年はない長い梅雨で日照不足、低気温と夏らしくない日が続いていましたが、8月にはいるとやっと梅雨明けの予報がでています。梅雨明けと同時に暑い夏がやってくるそうですが、夏バテなどせず暑くなるであろう夏を乗り切りましょう。ワークショップもこれから一段と熱い議論がなされていくことと思います。

参加者のみなさんがオーバーヒートしないように、冷房がはいる会議室をとってありますので、これからも活発な議論を期待したいと思います。

今回は、シンポジウムの内容を簡単にお知らせいたしました。

ご感想やご意見をお待ちしております。

※アドレスの変更、配信中止のご連絡も下記アドレスへどうぞ。
kihonkoso@city.tokyo-nakano.lg.jp